

まずは算数・数学の授業観の変革を

岡崎市現職研修委員会算数・数学部
部長 高須 亮平

いよいよ平成29年度の始まりです。第1回算数・数学主任会で各担当が決まり計画も立てられました。実質的に平成29年度の岡崎市算数・数学部の活動がスタートしました。また、それぞれの小・中学校では、授業が平常実施されていることと思われま

さて、この3月に新学習指導要領が公示されました。全面実施について小学校は平成32年度、中学校は平成33年度ですので、この平成29年度は、それに向けた周知・徹底の年になります。

改訂のポイントは、知識の理解の質を高め資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」と言われています。「何ができるようになるか」が明確化され、具体的には、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の3つの柱で再整理されました。

しかし、私たちは、特段、浮き足立つ必要はなく、授業の創意工夫や教科書等の教材の改善、さらなる活性化を図っていけばよいのです。やはり行き着くところは、「授業力を鍛える」ことなのです。「よい授業をする力をつける」ことなのです。

私たちは、子どもの成長を願い、よい授業をするために様々な努力をしています。例えば、教材の背景を探り教材を開発しようとしています。板書を見やすく分かりやすいものにしています。子どもへ投げかける言葉を丁寧かつ確なものにしています。他者の授業をたくさん観てよい点を取り入れようとしています。進んで授業を公開し協議し意見を謙虚に聞いています。等々、すべてよい授業をするための努力をしています。これは本当に素晴らしいことと思います。

ここで、私たちがまずしなければならないことは、どんなことよりも自分自身の算数・数学の授業観を変革させることなのです。教え込むだけの授業の時代はとうに終わっています。教育が過去の時代の人々が創り上げた文化の伝達だけであるという考え方は既に古いものとなっています。子ども自身に新しい文化を創り上げていく力をつけるという教育観、そのために子ども自身が自分で価値を見だし、意思決定をして活動していくという授業観に立たなければなりません。

決まり切った答えがあって、先生はそれを知っていて、子どもはそれに近づいていくという考えから脱却し、答えの見えない世界に子どもがいかにか答えをつくり出し、多様な答えを見比べ、それぞれの目的にあった価値に気づき、自らの意思を明らかにしていくといった考え方で授業を進め、創り上げていくことが求められるのです。

そんな願いを込めながら、この平成29年度、岡崎市算数・数学部は「授業力を鍛える」ことをキーワードにしてこだわっていきたくと考えます。是非とも、それぞれが様々な方面から考えを持って取り組み、互いの議論を通して高め合っていくことを期待します。そのことが、岡崎市算数・数学部のさらなる発展につながると信じます。



☆研究主題

基礎的・基本的な数学的知識・技能、見方・考え方を身に付け、 主体的に問題を解決し活用していこうとする授業の工夫

- 算数的活動・数学的活動を通して、基礎的・基本的な知識・技能を育てる。
- 日常事象や社会の現象、数学の事象から問題を見だし、協働的に問題解決を図る活動を大切にする。
- 既習事項を生かし、見通しをもって追究し、新しい概念を導き出すようにする。
- 多面的なものの見方や論理的に考える力を養い、数学的な見方・考え方を育てる。
- 学習の振り返ってその内容の定着を図るとともに、数学のよさや学習した内容を進んで活用する態度を育てる。
- ノート指導を工夫し、思考を整理させ、根拠を基にして筋道立てて考え、表現する力を育てる。

☆平成29年度 現職委員会 算数・数学部組織

部長		指導員		小学校世話係		中学校世話係	
高須 亮平	梅園小	畔柳 英徳	葵 中	松金 正樹	矢作北小	橋本 祥太	矢作北中
田村 康則	連尺小	永井 利昌	甲山中	田中 大貴	六名小	小島由起子	甲山中
荻野 款司	六ツ美北中			中村 早映	連尺小	小山 岳彦	六ツ美中
				濱田 明弘	岩津小	秀野 亜友	葵 中

研究組織

委員会	小学校						中学校		
ホームページ (部報)	◎ 濱田 明弘	岩津	6	○ 林 俊樹	大門	2	◎ 小島由起子	甲山	1
	西尾 修一	梅園	1	大原 洋平	根石	6	○ 太田 幹彦	常磐	3
	宗宮 吉政	美合	5	鈴木 利依	羽根	1	榎内 美希	南	1
	和泉 篤	岡崎	3	岩野 慎也	井田	5	鈴木 佑典	竜海	1
	小林 裕子	福岡	1	長谷川竣也	常磐南	4	前原 章由	東海	2
	田代 征也	常磐東	4	井上 善道	六北	5			
	岩月 聖将	六南	6	小西亜依奈	形埜	1			
授業改善 (基礎学力)	◎ 中村 早映	連尺	5	○ 稲垣 有希	男川	6	◎ 橋本 祥太	矢作北	1
	荻野 彰子	緑丘	5	安藤 悠花	三島	4	○ 久貝 雄二	竜南	3
	内田佳寿美	愛宕	3	林 真衣	藤川	1	杉浦 康修	城北	2
	高橋加奈子	山中	6	河口 加奈	常磐	6	関谷 美幸	岩津	校補
	角谷 明彦	奥殿	6	永井貴久子	細川	4	高橋 貴美	新香山	3
	太田 香代	大樹寺	3	大島 朱理	矢作東	2	内田 慎也	矢作	2
	佐宗 梨紗	矢作南	2	海藤 健児	豊富	3	森 一生	額田	1
	神谷 夕佳	下山	1						
アイデア (研究収録)	◎ 松金 正樹	矢作北	6	○ 林 秀	上地	1	◎ 小山 岳彦	六ツ美	3
	里見 涼多	広幡	5	畔柳ゆかり	竜谷	1	○ 成瀬 拓磨	福岡	3
	鈴木 幸子	生平	2	佐藤 尚子	秦梨	特支	田中 尚美	河合	特支
	太田 享	恵田	教務	鈴木 健人	矢作西	5	稲垣 圭	六北	3
	江藤 友美	小豆坂	6	森 勇輔	六西	特支	堀内 幸亜	翔南	1
	矢藤 大基	夏山	2	田中 鉄也	宮崎	2			
研修 (読書会)	◎ 田中 大貴	六名	2	○ 畑 小普	竜美丘	6	◎ 秀野 亜友	葵	3
	奥井 利香	本宿	1	青山将太郎	六美中	6	○ 大原由紀子	美川	2
	吉田 唯華	城南	6	佐藤 絢香	北野	1	高井 悠乃	北	3

☆各委員会（各委員会）の内容について

- ◆ホームページ（部報）委員会
 - ・ホームページ（部報）の更新（発行）と情宣
 - ・愛知県小中学校児童・生徒統計グラフコンクールの啓発
- ◆授業改善（基礎学力）委員会
 - ・基礎学力調査の問題検討，結果のまとめと考察
 - ・授業提案例の検討と紹介
- ◆アイデア（研究収録）委員会
 - ・アイデア集の編集と内容の検討
 - ・研究収録の編集と活用
- ◆研修（読書会）委員会
 - ・授業力・教師力アップセミナー【基礎編】の運営
 - ・授業研究会の運営
 - ・算数・数学教育研究部会（読書会）の運営及び紹介

☆平成29年度の研究組織です。◎○印の先生を中心に、チームになって子どもに還元される活動をしていきたいと考えています。

今年度も算数・数学部の活動にご理解・ご協力をお願いします。

（文責 岩津小 濱田明弘）